

2025 年 5 月 25 日

## 主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒367 番（KH 姉）

『神の御子にますイエス』

聖書⇒詩編 37 編 4~6 節（MM 姉）

『主に自らをゆだねよ／

主はあなたの心の願いをかなえてくださる。

あなたの道を主にまかせよ。

信頼せよ、主は計らい

あなたの正しさを光のように／

あなたのための裁きを／

真昼の光のように輝かせてくださる。』

礼拝讃美歌⇒386 番

『主に任せよ』

聖書⇒詩編 92 編 2~7 節（ES 姉）

『いかに楽しいことでしょう／主に感謝をささげることは／いと高き神よ、御名をほめ歌い

朝ごとに、あなたの慈しみを／夜ごとに、あなたのまことを述べ伝えることは

十弦の琴に合わせ、豎琴に合わせ／琴の調べに合わせて。

主よ、あなたは／御業を喜び祝わせてくださいます。わたしは御手の業を喜び歌います。

主よ、御業はいかに大きく／御計らいはいかに深いことでしょう。

愚かな者はそれを知ることなく／無知な者はそれを悟ろうとしません。』

聖書⇒使徒言行録 2 章 25~26 節

『ダビデは、イエスについてこう言っています。

『わたしは、いつも目の前に主を見ていた。

主がわたしの右におられるので、／

わたしは決して動揺しない。』

だから、わたしの心は楽しみ、／  
舌は喜びたたえる。  
体も希望のうちに生きるであろう。』

(祈り)

聖書⇒フィリピの信徒への手紙 2 章 6~11 節 (SK 兄)

『キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき、すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と公に宣べて、父である神をたたえるのです。』

(祈り)

礼拝讃美歌⇒360 番 (旧 306 番) (KH 兄)

『わがため悩みし』

《パン裂き》

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 11 章 23~26 節 (KH 兄)

『わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。』

(式)

礼拝讃美歌⇒146 番 (旧 61 番)

『小羊の血にて』

《建徳》

聖書⇒テサロニケの信徒への手紙一 5 章 16~18 節 (KH 兄)

『いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。』

聖書⇒ローマの信徒への手紙 5 章 6~8 節

『実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれません。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。』

礼拝讃美歌⇒476 番 (旧 266 番) (KH 兄)

『いかなる恵みぞ』

《建徳要旨》